



NEWS RELEASE

2017年4月11日

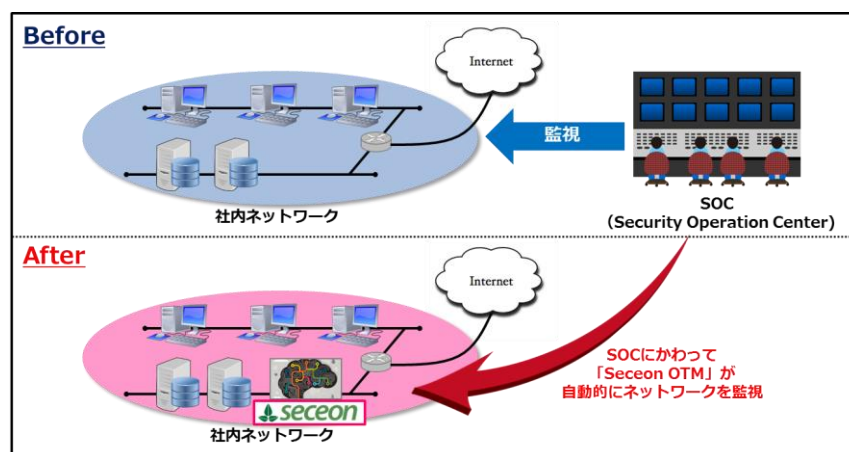
AI・機械学習を活用した最先端セキュリティソリューション 「Seceon (セキオン) OTM」販売開始のお知らせ

株式会社インフォメーション・ディベロプメント（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：舩越 真樹、以下当社）は、米国 Seceon Inc.（本社：米国ウエストフォード、Founder & CEO：Chandra Pandey 以下 Seceon）の AI（人工知能）・機械学習を活用した最先端セキュリティソリューション「Seceon OTM」の販売を開始しました。

「Seceon OTM」は先頃の独占販売契約締結の発表以降、多くの問い合わせを受けており、すでに複数のお客さまからトライアル導入の要望をいただいています。AIセキュリティの普及が先行する米国では2015年のSeceon創業以来50社以上の企業に「Seceon OTM」が導入されており、銀行や保険、教育機関、医療、小売りなど、幅広い業種・規模の企業の要望に応じています。

■ 「Seceon OTM」について

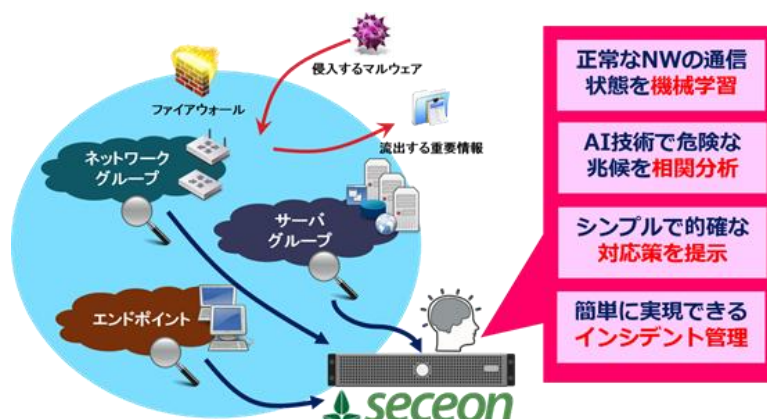
「Seceon OTM」は、AIや機械学習、外部の脅威情報連携、ビッグデータの高速解析など、さまざまな機能や情報を駆使してネットワーク内の状況を把握し、侵入した脅威をいち早く検知します。AIによる最適化は、サイバーセキュリティ専門家による面倒で難解なチューニングを必要としないばかりか、対策が難しい内部不正やIoTデバイスのセキュリティ対策にも適しています。



■ SoC-in-a-Box™ –SOC をまるごとパッケージ化

「Seceon OTM」は、これまでSOC（Security Operation Center）にて手作業で行っていたセキュリティ運用を自動化し、お客さまのセキュリティ対策コストを大幅に削減します。また、従来のセキュリティ製品ではウイルスプログラムの未定義により検知できなかった未知の脅威も、そのプログラムの振る舞いからリアルタイムに脅威を検知し、被害の最小化に貢献します。

「Seceon OTM」は CSIRT を立ち上げたお客さま、SOC を構築するお客さま、SOC の効率化を検討したいお客さまなどに最適なソリューションを提供します。



■AI（人工知能）によるサイバーセキュリティ対策

昨今、世界中でサイバー攻撃や情報漏えい事件が発生しています。多くのセキュリティベンダーがアンチウイルスやIDS/IPS、SIEMなどのセキュリティソリューションを提供していますが、サイバー攻撃者の技術の進歩はすさまじく、被害を完全に防止できていないのが現状です。

そうした中、ここ数年とくに注目されているのが AI を活用したセキュリティ対策です。さまざまなセキュリティベンダーが最先端の AI セキュリティ製品を開発し、アメリカを中心に導入が進んでいます。これから AI セキュリティが普及していく日本において、「Seceon OTM」は次世代セキュリティ対策の一翼を担う存在になるものと考えています。

■販売モデル

「Seceon OTM」のライセンスは1ユーザーあたり年額¥10,500（税抜）です（注）。導入にあたっては、当社スタッフがお客さまの環境に応じて要件の調整と初期導入を行い、運用開始に向けて支援します。

注：上記の金額はボリュームディスカウントを考慮していません。また、サーバや設備導入により費用が発生する場合があります。

■インフォメーション・ディベロプメントについて

当社は金融、公共、航空など幅広い業種のお客さまへ、創業以来、約50年もの間システム運営管理やシステム開発を中心としたITサービスを提供しています。

また、約20年にわたり蓄積してきたサイバーセキュリティのノウハウと、長年の運営管理や開発における経験を組み合わせ、お客さまの課題を解決してきました。当社は今後も引き続き、お客さまのIT環境の向上に貢献します。

【商品・サービスに関するお問い合わせ先】

担当部署：サイバー・セキュリティ・ソリューション部

電話番号：03-3262-9171

メールアドレス：seceon@idnet.co.jp

URL：http://seceon.jp

以上